

日本NPO学会

ご入会方法

右のQRコードから入会ページにアクセスできます



日本NPO学会にご入会されると

The Japan NPO Research Association, JANPORA, was founded in 1999. The objective is to strengthen the nonprofit sector, to create wider research, to create wider networks, and to disseminate nonprofit study. Principally, we hold an annual conference, research seminars, publ

■入会お申し込み（クレジットカード）
入会用クレジットカード決済をご用意しております。
学会Webサイトよりお申し込みください。

■入会お申し込み（銀行振込）
入会用申込書を学会Webサイトからダウンロードし、必要事項ご記入の上、学会事務局までお送り下さい（郵送の他、E-mailでも受け付けております）
なお、メールの場合は件名を【入会申込書：氏名】とご記載下さい。また、あわせて年会費を3週間以内にご送金ください。入会申込書のご提出と当年度会費の入金確認をもって、お手続きの完了となります。
入会のお手続きが完了しましたら「入会手続完了通知」をご登録のE-mailアドレスへ配信いたします。

■お振込口座
ゆうちょ銀行
口座番号：00950-6-86833
口座名称：日本NPO学会
入金額：お申込の会員種別の金額をご送金ください。
(手数料払込人負担)

■年会費額
一般 10,000円 / 学生 5,000円 / 賛助会員100,000円
※学生会員の対象は大学学部、大学院修士課程、および博士課程の在学者又はこれに準ずる在学者です。学生会員として入会を希望される方は、必ず本状に在学証明を添えてお送り下さい。

■日本NPO学会事務局

〒770-8502

徳島県徳島市南常三島町1-1

徳島大学総合科学部公共政策学研究室内

E-mail: office@janpora.org

※お問い合わせはEメールのみとさせていただきます。
ご了承ください。

日本NPO学会にご入会されますと、
学会の発行する各種刊行物の配布を受けたり、年次大会や各種セミナーにご参加いただけます

■ニューズレターの無料配布
年2回発行されるニューズレターには、NPOやNPO研究の最新動向が掲載されています

■『ノンプロフィット・レビュー』の無料配布
公式機関誌『ノンプロフィット・レビュー』（英語名：The Nonprofit Review）には、NPO、NGO、フィランソロピーなど広く民間非営利セクターと総称される分野に関する質の高い研究が掲載されています

■メーリングリスト（np-net）への参加
学会事務局からの情報の受信や
会員間の情報交換をML上で行うことができます

■年次大会への参加
毎年開催される年次大会に会員料金でご参加いただけます

■合宿セミナーへの参加

入会のご案内

janpora.org

研究者と実務家の 学術的交流の場として

お金儲や権力を目的としない生き方とつながりの知を求めて

本学会の対象とするNPOは、いわゆる「NPO法人」(特定非営利活動法人)だけではありません。
非営利組織(non-profit organizations)全般です。
実は、さらに広く、「NPO、NGO、ボランティア、フィランソピーなど、民間非営利活動」全体を対象としています。
私たちの社会には、営利追及を基本とする企業セクターと、究極的には権力に基づく統治を行う政府セクターとがあります。
しかし、第三のセクターとして、人々の人生の豊かな意味を表現するセクターとして市民社会セクターがあります。
本学会が研究対象をしているのは、この市民社会セクター、非営利セクター、ボランティアセクターなどとも呼ばれます。
このセクターは、コミュニティセクター、市場で活動する企業と政府・行政機関はとてとても重要です。
人が生きていく時の大切な手段として、市場で活動する企業と政府・行政機関はとてとても重要です。
しかし、同時に、それらの道具を生かし評価したチェックしたりするのは、権力やお金儲けを目的としない、人々の生活とつながりの力です。
民間非営利組織には、スポーツや演劇、芸術、学問のような様々な機会や入門イベントをしている団体の団体もあります。
その楽しみを広げようと多くの団体に広げたいと考え、子供たちに教える機会や入門イベントをしている団体もあります。
庭造りが好きな方が、自分が丹精した庭を、一年に数回公開して、多くの団体に教える機会や入門イベントをしている団体もあります。
一般の方々に憩いを提供するような活動もあります。これらの、自己表現的なNPOの活動はどんどん広がっています。
さらには、お金からも権力からも見放され、それらの世界の論理や価値によって切り捨てられ否定された人々を、力強く支援をする団体もあります。
古くから、まさに「公益」を追求する献身的な団体の活動は、私たちの社会で重要な役割を果たしてきました。
周知のように、国内の貧困や孤独に対しても、また国際的紛争の被害や貧困の問題に対しても、
正面から取り組んで、大きな成果を出している団体もあります。
これらの活動を展開するには、政府との協働も、企業との協働も不可欠です。行政目的の実現のためにも、
また企業の企業価値増大の取組のためにも、両セクターとNPOとは、独立のセクターの担い手として、緊張感のあるきちんとした協働を進めています。
近年は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」達成のためにも、セクター間の協働の一段の飛躍が求められています。
本学会は、1999年に、阪神淡路大震災での被災地支援ボランティアの息吹が大きな力となって設立され、2019年に20周年を迎えます。
しかし、非営利社会活動の歴史は、人類史とともに古いものです。そして、これからの未来においても、よりよい社会を作るためには、
お金も権力という道具に振り回されない、人間らしい社会を作るために、NPO活動・非営利社会活動の豊かで健全な発展が不可欠です。
そのための知、刺激的な知を得、発展させる協働事業に、NPO研究者のみならず関係諸学問の研究者の方々、また教育者の方々、
研究マインドを持った実践者・市民の方々に、本学会は広く門戸を開いています。
ぜひご参加いただき、おもしろいワクワクするような刺激的な知を発見、開発し、共有する事業を進めてまいりましょう。

2018年6月
日本NPO学会会長 岡本仁宏

学会の主な事業

■出版

・『ノンプロフィット・レビュー』2001年6月創刊。
・『日本NPO学会ニューズレター』
・その他、ディスカッションペーパーなどを随時発行

■日本NPO学会賞

2002年度創設、
大賞(林雄二郎賞)、優秀賞、奨励賞、優秀発表賞

■セミナー

軽井沢セミナー、NPO夏の北海道セミナー
信州合宿セミナー、夏の瀬戸内セミナーセミナー、
などのセミナーのほか震災特別フォーラム等の開催。

■国際交流

ARNOVA(アメリカ非営利組織学会)、韓国NPO学会、
韓国NGO学会、ISTR(国際非営利組織研究学会)
などと交流しています。

■年次大会

毎年一回、最先端の研究発表や、非営利セクターに
関するパネル等が行われます。

2017年5月 第19回年次大会(東京学芸大学)

2018年6月 第20回年次大会(立教大学)

2019年6月 第21回年次大会(龍谷大学)など

■助成事業

スタディグループ活動助成を行っています。

組織・会員

■会長:岡本 仁宏

■副会長:早瀬 昇

■事務局長:小田切 康彦

■理事:23名、監事:2名

■顧問:樽見 弘紀

(会員:個人会員約700名、ほかに賛助会員 1団体)

(会員分布:研究者 52%、学生14%、実務者34%)

日本NPO学会は創設20周年を迎えました